



# ちば市議会だより

■発行/千葉市議会 ■編集/千葉市議会広報委員会 ■住所/〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1  
■電話/043-245-5472 ■FAX/043-245-5565 ■ホームページ/http://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html

平成29年 5月1日 No.96  
(2017年)

今回の議会 | 第1回定例会(2月) | 第2回定例会(6月) | 第3回定例会(9月) | 第4回定例会(12月)

## 議会改革協議会の成果が まとまりました。

平成27年7月に議長・副議長を含む議員13人で構成する議会改革協議会を設置しました。最近の議会改革や政令市議会の状況などの勉強会を開催して協議項目を決定後、平成29年3月まで25回に及び協議を行ってきました。このほどその成果を取りまとめましたので、協議事項のうち、新たに実施することとなったものをご紹介します。



### 千葉市議会基本条例の制定

本市議会の最高規範となり今後の議会運営を導く根本的な指針となる議会基本条例を制定することとし、平成29年第1回定例会にて全会一致によって可決しました。



- 「市民に開かれた議会」を実現するため、これまでの議会改革の成果をとりまとめ、わかりやすく提示しています。
- 二元代表制の一翼を担う議会及び議員の役割等を明らかにし、必要な理念や制度、原則などを定めています。

議会改革協議会の詳しい内容は、市議会ホームページに掲載されています。



### 予算・決算審査特別委員会の5分科会の開催方法を決定

審査をより一層充実させるため、予算・決算審査特別委員会の分科会の開催方法について検証を行い、総務・保健消防と、環境経済・教育未来・都市建設の2グループを交互に2日ずつ開催することにしました。

1日目	総務・保健消防
2日目	環境経済・教育未来・都市建設
3日目	総務・保健消防
4日目	環境経済・教育未来・都市建設

### 定例会の会期の早期決定(試行)

一般質問を行う議員数によりその開催期間が変動するため、定例会の会期は、あらかじめ決められませんでしたが、そこで、一般質問を4日間に限定して、会期を事前決定する取り組みを試行することとしました(平成29年第2回定例会から1年間)。これにより、早期に議会の会期をお知らせすることができるようになります。

## 平成29年度 予算案を 審議し、可決しました。

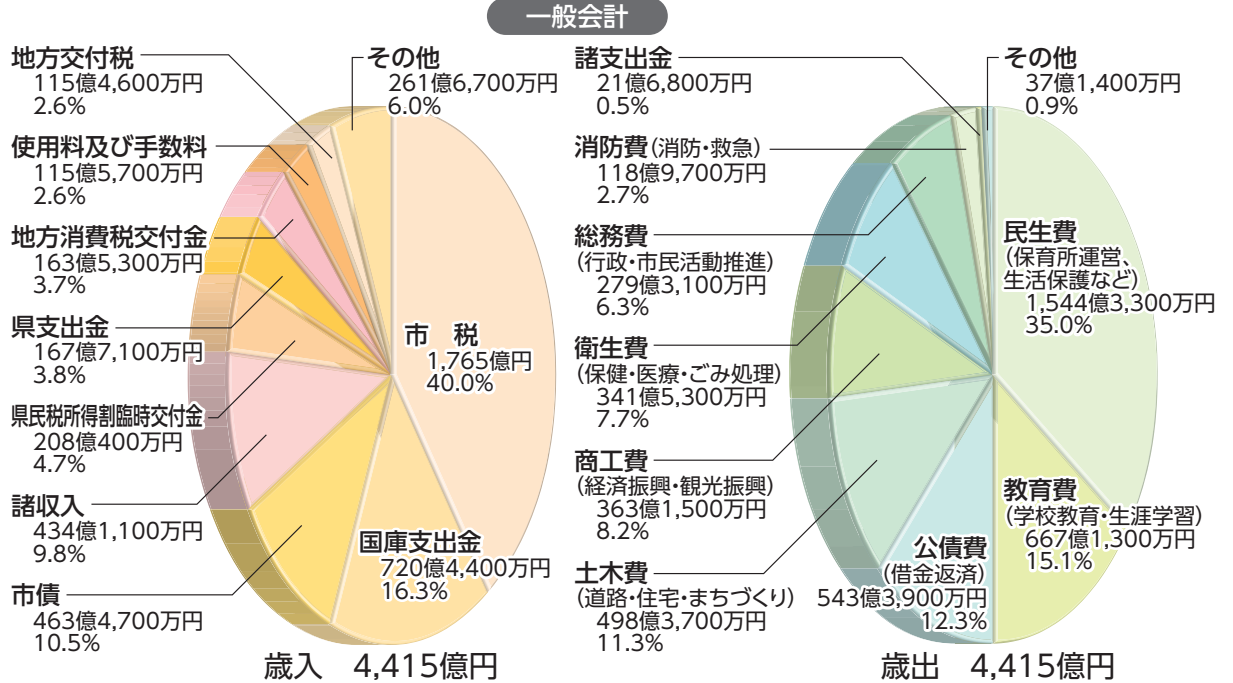
予算議案について、本会議で4会派による代表質疑を行った後、予算審査特別委員会を設置し、詳細に審査しました。その結果、各会計予算を原案どおり可決しました。予算審査特別委員会の詳しい内容は、4・5面に掲載しています。

### 平成29年度予算の概要

引き続き財政健全化に取り組むとともに、子どもを産み、育てやすい環境や、高齢者が健康で心豊かに暮らせる長寿社会をつくる施策のほか、本市の特性を活かすまちづくりの推進、地域経済活性化などの分野について、重点的に予算を配分したものと なっています。

一般会計の予算規模は前年度比10.3%増となっていますが、これは小・中・特別支援学校の教職員の給与負担等が県から移譲されることによる増(434億5,587万円)などによるものです。

区分	予算額(前年度比)
総額	9,093億8,200万円(8.6%増)
一般会計	4,415億円(10.3%増)
特別会計	3,803億5,200万円(8.9%増)
企業会計	875億3,000万円(0.1%増)



#### 主な新規施策

#### 予算額

- 介護ロボットの普及促進(介護施設などへの貸し出し) ..... 723万円
- 妊娠・出産包括支援(母子健康包括支援センターの設置、産後ケアの実施) ..... 2,570万円
- 県費負担教職員の給与負担等の移譲 ..... 434億5,587万円
- 剪定枝等再資源化の全市展開 ..... 1億9,600万円
- 産業用地整備の支援 ..... 1,400万円(債務負担行為10億円)

#### 制度等を拡充した主な施策

#### 予算額

- あんしんケアセンターの充実(センターの増設や専門職の増員) ..... 8億9,695万円
- 子どもルーム整備・運営(対象を小学6年生まで拡大) ..... 26億3,847万円
- 子ども・子育て支援新制度給付対象施設の整備(民間保育園等の整備費用助成) ..... 10億4,800万円
- 帰宅困難者用備蓄品整備 ..... 248万円
- 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取り組み ..... 4,254万円

#### 見直した主な施策

#### 対前年度増減額

- チャレンジシニア教室の講座開催回数見直し ..... △695万円
- がん検診(胃がんリスク検査の導入に伴う、胃がん検診X線検査の対象年齢見直しなど) ..... △6,574万円
- 福祉タクシー・自動車燃料費助成への所得制限の導入 ..... △723万円
- 私立幼稚園長時間預かり保育事業補助(認定こども園への移行を目的に、平成30年度末で廃止) ..... ※今年度は、移行促進に伴い補助対象となる幼稚園数の減による減額 ..... △1,724万円

### 主な内容

2面・3面 代表質疑 | 4面・5面 予算審査特別委員会 | 6面 企画記事「常任委員会って何?」/常任委員会審査から  
7面 可決した主な議案/一般質問/市議会レポート | 8面 議案の議決結果・会派別賛否状況/主な会議日程/可決した意見書/請願・陳情の結果



# 市長に問う

— 代表質疑から —

2日間にわたり、4人以上で構成される4会派の代表が平成29年度予算議案などについて質疑を行いました。詳しくは市議会ホームページの「議会で中継(録画放映)」をご覧ください。(スマートフォンをお持ちの方は、QRコードからアクセスできます。)

2月24日  
自由民主党千葉市議会議員団  
未来民進ちば



2月27日  
公明党千葉市議会議員団  
日本共産党千葉市議会議員団



## 自由民主党千葉市議会議員団



### 普通教室へのエアコン整備に対する考えは

**問** 我が会派は普通教室へのエアコン整備を要望しているが、現在の計画では整備は見込まれていない。音楽室等へのエアコン整備に、あと4年かかるとのことだが、昨今の猛暑に鑑みると、普通教室への整備に対する保護者からの要望も十分理解でき、音楽室等の完了を待ってられない状況である。こうした中、新年度予算案で普通教室のエアコン整備費を計上しなかったが、その理由は。

**答** 教育環境の整備に当たっては、児童・生徒の安全確保等を第一に考え、外壁改修などの老朽化対策やトイレ便器の洋式化などを最優先に実施している。今定例会に「学校教育審議会」の設置条例議案を提出しているが、重要課題の一つとして、



普通教室のエアコン等を含む学校施設について審議いただく。このため、当初予算に整備費を計上していない。

### 国民健康保険事業特別会計などの厳しい収支状況の理由は

**問** 本市の国民健康保険の収支状況は全国的にみても特に厳しく、依然77億円もの累積赤字を抱えている。ここまで多くの赤字が累積したのはなぜか。

また、病院事業においては、平成25年度から3年連続の赤字決算により、累積欠損金の額は48億円を超えている。ここまで累積欠損金が増えた理由は。

**答** 本市の国民健康保険事業は、医療費の増加が続く中、保険料の長期間据え置きなどにより自主財源が不足し、一般会計からの繰り入れに依存せざるを得ない状況であった。このような中、平成19年度からの4年間は一般会計の状況が厳しく、収支不足を繰入金で全て補填することができず、赤字が累積する結果となった。

また、病院事業においては、診療報酬改定による影響のほか、本市固有の要因として、看護師等の増員や設備投資などを進めた結果費用が増加したが、青葉病院での看護師不足

による一部病床休止や、海浜病院での心臓血管外科手術の中止の影響などもあり、収益を見込みほど増加させることができず、収支の悪化から多額の欠損金を抱えた。

### 外国人学校地域交流事業補助金の交付中止を

**問** 5年連続で予算計上されている外国人学校地域交流事業補助金は、対象が千葉朝鮮初中級学校1校のみで、事実上、同校のための補助金である。北朝鮮による度重なるミサイル発射などについて解決に向けた進展が全く見られない中、北朝鮮との強い関係にあるとされる同校への交付は市民に全く理解されないもので、即刻中止すべきである。補助金を支出しない近隣自治体も増えている中、市長が支出にこだわる理由は。

**答** 本市としても、これらの北朝鮮の行為は国際的に大変許しがたいものと考えているが、補助金は、外国人学校が地域社会に溶け込むための地域交流の促進を目的とし、会派を超えた議員からも要望があり実施しているものである。今後も、外国人学校が地域交流事業を継続して実施する場合は、それが補助金の趣旨・目的に沿った内容であるかを適切に確認し、支出していくことになる。

## 未来民進ちば



### 熊谷市政2期目の総括と、市制施行100周年に向けた将来ビジョンは

**問** 今議会は市長2期目最後の定例会となり、また、市長は選挙への再出馬を表明しているが、2期目の総括と、平成33年の市制施行100周年に向けた将来ビジョンを伺う。

**答** 2期目の総括としては、財政状況の着実な改善や、保育所待機児童ゼロの2年連続達成など、数字で示せる大きな成果を挙げることができた。また、本市の目指すべき都市像の骨格を「総合戦略」などとして提示することができたと思う。

市制施行100周年に向けては、財政健全化とのバランスを取りつつ未来への投資を行い、「自立した“ちば” 共創都市圏を支え、活力の中心となる都市」という都市像を具現化し、芽から幹へと成長させることで、未完の政令市と呼ばれた千葉市を全国に誇れる魅力あふれる都市へと完成させたいと考えている。

### 新たな競輪事業の検討状況は

**問** 競輪事業においては、現在の委託事業者からの提案を受け、幅広い新規ファンを開拓し、売り上げ向上など

を図るための新たな競輪の実施について、今後の選択肢の一つとすべく関係団体等との検討作業に着手した。新たな競輪の取り組みには期待が膨らむところではあるが、十分な検討が必要である。そこで、関係団体との調整状況と今後の取り組み、実施に向けた課題等を伺う。

**答** 屋内木製250メートル走路を使用し、国際大会で実施する競走ルールに基づく、新たな競輪の実施に関する調整状況については、現在、関係団体と本市などによる検討会議内のワーキンググループにおいて、新たな競輪に関する実施素案の作成に向けた調整を進めている。新たな競輪の実施については、競輪に関する重要事項の意思決定機関である競輪最高会議での決定を経て、より具体的な調整作業に入ることとなる。

課題としては、新たな競輪が公営事業とし



千葉競輪場でのレースの様子

て成立し、健全な経営を継続できるかどうかの検証に加え、新たに整備する施設について、関係法令上の位置付けや、現在の競輪場敷地内にある国有地との関係などを整理する必要があると考える。今後は、事業計画や収支の検証を引き続き進めるとともに、各関係機関との協議を進め、課題等を整理していく。

### 地域包括ケアシステム<sup>※1</sup>推進のため、全庁横断的な取り組みを

**問** 地域包括ケアシステムは、地域住民を主役とする安全・安心なまちづくりそのものであり、その推進には縦割りを越えた全庁横断的な取り組みが重要である。そうした中、現在は各局で別々の施策を進めていることから、地域が主体的に取り組むための支援策が求められると考えるが、今後のあり方は。

**答** 施策によっては、類似会議の開催や依頼の重複などにより、混乱や負担が生じている地域もある。そこで、現在、地域運営委員会<sup>※2</sup>を所管する市民局を中心に、地域が主体的に地域運営を行えるよう、市側の連携体制を構築したところである。今後は、庁内での情報共有の強化、地域へのアプローチ手法の一元化などに取り組んでいく。



# 公明党千葉市議会議員団



## 新教育委員会制度への見解は

**問** 新教育委員会制度により、首長が教育行政の基本方針となる大綱を定めること、また、教育委員会との協議の場として首長主宰の総合教育会議が新設されるなどの点が改められた。新制度における首長としての責任・役割と新制度の評価を伺う。また、今後、新制度をどのように活性化していくか。

**答** 現在の教育行政は、福祉や地域振興などの一般行政と密接な連携が必要である。首長は、教育委員会との十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層地域住民の意向等が反映された教育行政を推進することが求められている。これを踏まえ、大綱策定などの中で、教育とまちづくりを連携・連動させるべく協議等を進め、新年度予算ではその成果として、「子どもたちの放課後等の充実」などの事業を提案している。今後については、教育委員会との間で、教育がまちづくりにおける最も重要な役割の一つであるという認識を共有するとともに、各部門が、その認識に基づき事業に取り組むことが肝要である。今後は教育委員会と一層の連携を図り、地域社会や社会経済の大きな変容に対応した教育活

動、教育行政を推進していく。

## 剪定枝等再資源化の推進を

**問** 来年度から、老朽化した北谷津清掃工場を停止し2工場体制となるため、更なる焼却ごみ量削減が必要である。我が会派は、剪定枝の再資源化への積極的な取り組みを求めており、新年度から剪定枝等循環システム事業が全市展開されるとのことである。そこで、前年度からモデル事業を実施していたが、その成果と課題、また、今後の取り組みと期待される成果について伺う。

**答** モデル事業を通じ、収集回数に応じた収集量の増減、効率的な収集運搬方法が明らかになった。収集回数が月1回では可燃ごみに出してしまうため月2回を希望するとの意見が多く寄せられた中、



3用地2清掃工場運用体制移行後の安定的なごみ処理体制を確保するため、十分な再資源化量が得られる月2回として、平成29年度中に全市域で収集を開始したい。これにより、年間約7千トンの減量・再資源化効果が見込まれるところであり、今後も焼却ごみの削減及びバイオマス資源の有効利用を積極的に推進していく。

## 空き家対策の早急な取り組みを

**問** 「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行により、自治体が空き家対策に乗り出しやすくなったことで、特別措置法を活用した対策にしっかり取り組むよう求めてきた。新年度予算案には、空き家の実態調査が計上され、対策に向けた一歩がようやく踏み出されたが、前回の代表質問の答弁で、実態調査と並行して議論を進めるとされた空家等対策計画の策定について、今後のスケジュールを伺う。

**答** 早期に実態調査に取りかかるとともに、専門家や有識者等による協議会を設置して、対策計画案を検討し、平成30年度早々の策定・公表を予定している。空き家の適正管理や利活用の促進等の検討とともに、空き家を増やさないという観点からも議論していきたい。

# 日本共産党千葉市議会議員団



## 就学援助制度の積極的な取り組みを

**問** 本市の就学援助制度の認定率が他の政令市と比べても低い水準であることは、我が会派が繰り返し指摘しているところである。全児童・生徒へ就学援助申請書を配付し回収するなど、先進自治体に学んだ取り組みを行うべきであるが、見解は。

**答** 平成29年度入学予定の児童・生徒の保護者に対しては、入学説明会において、就学援助制度のお知らせとともに、申請書を配付した。また、在校生の保護者に対しては、これまでは年度末にお知らせを配付し、申請書は必要とする方に配付し

ていたが、今回は全ての在校生に両方を同時に配付し、その効果を検証する予定である。なお、回収は、個人情報保護の観点により、申請者からに限るものとしている。

## 改善された財政を活用し市民サービスの復活を

**問** 平成29年度までの8年間における財政健全化のための福祉カットの額は223億2千万円、また、職員給与カットについては90億5千万円であり、その合計額は313億7千万円となる。改善されてきた財政を活用し、この間削られた難病見舞金の復活、国民健康保険料の引き下げ、長寿祝い金の88歳支給の復活などへ予算を充てることを提案するが、考えを伺う。

**答** 全てのサービスをこれまで同様に行うことは中長期的に厳しいことから、市民生活への影響などを考慮しつつ、事務事業を見直すとともに、市民負担の公平性の観点から、公共料金の適正化を図ってきたところである。財政状況は依然厳しく、今後も財政健全化を進める必要がある中、今後も、真に支えを必要としている方々のために予算が配分されるよう、適切な予算配分に努めていく。

## 普通教室へエアコン設置の決断を

**問** 異常気象の下で猛暑が続き、教室の中で熱中症のため健康を害する事態が続いており、児童・生徒の健康と安全を守るためには、普通教室へのエアコン設置は待たなしである。議会でもその必要性は全会派が認めており、市長の決断が迫られている。政令市の中では少ない方の教育費を増やし、特別支援学級などだけでなく、普通教室に設置する予算を組んで、3～4カ年計画で直ちに実施することを市長は決断すべきである。そして、新年度は調査費や基本設計費を組み、その翌年度から具体的に取り組むべきであるが、考えを伺う。

**答** 学校施設の環境整備に当たっては、児童・生徒の安全確保等を第一に考え、優先順位を付けて外壁改修、トイレ改修及び音楽室や特別支援学級へのエアコン整備等を実施している。なお、具体的なスケジュールは未定だが、今定例会の条例案で組織する「学校教育審議会」の中で、普通教室へのエアコン設置等を含む学校施設について、昨年の第3回定例会で採択送付となった請願の趣旨も踏まえて審議いただき、適切に判断していく。



### 用語解説

#### ※1 地域包括ケアシステム

高齢者が重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・介護・予防・生活支援を一体的に提供する体制。介護保険の保険者である市町村や都道府県が地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく。

#### ※2 地域運営委員会

将来にわたって住民同士の「助けあい・支えあい」による地域運営を進めることを目的に、地域のさまざまな団体が参画して、地域の課題や情報を共有し、地域の将来像や地域の実情に合った活動について話し合う組織

\* 未来民進ちばは、平成29年4月3日付けで麻生紀雄幹事長に変更となりました。

\* 市民ネットワークは、平成29年4月10日付けで渡辺忍幹事長に変更となりました。



# 予算審査特別委員会

委員長 川岸 俊洋

副委員長 岩井 雅夫

平成29年度一般会計および特別会計など予算案18件について、2月27日に全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、2月28日から4日間で5つの分科会による審査を行うなど、計7日間にわたり審査しました。

そして、3月15日に議長から市長に対して、指摘要望事項を提出しました。

## 分科会での主な質疑をご紹介します。

### 総務分科会

(所管) 総務局・総合政策局・財政局・会計室・選挙管理委員会・人事委員会・監査委員・議会

#### 県費負担教職員の給与負担等の移譲<sup>※1</sup>に伴う財政運営への影響は

**問** 移譲に伴う財源のうち、臨時財政対策債<sup>※2</sup>については、償還費用は後年度に国が措置するものの、市の借金である。財政健全化プランを進めている全会計市債残高の削減などへの影響が懸念されるが、今後の見通しは。

**答** 今後の増加規模は予測しがたいが、地方財政制度が抜本的に見直されない限り、移譲により臨時財政対策債の発行が増加することは確実である。その分全会計ベースでの市債残高の削減ペースが遅くなることが見込まれる。

#### 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた障害者スポーツの推進を

**問** 障害の有無に関わらず、スポーツに親しむことができるよう取り組みを進めていく上では、安全面などからも専門家の参加が重要となるが、考えは。

**答** 障害者を対象としたスポーツ体験会に理学療法士にも参加してもらい、自らも体験した上で、身体障害者の個々のリハビリ状況を踏まえながら、障害者がスポーツをする上でのサポートを行ってもらうことを考えている。



障害の有無にかかわらずスポーツに親しめる取り組みを

### 保健消防分科会

(所管) 保健福祉局・消防局・病院局

#### 検診事業へのフォローアップ体制は

**問** 肝炎検査は40歳を節目に行われているとのことだが、陽性者に対しては、どのような対応をしているのか。またその方が再受診や治療をされたかどうかの確認体制は。

**答** 医療機関からの結果説明後、定期受診に結び付くようフォローアップ事業を行っている。精密検査や定期健診の必要性、助成制度などの情報提供を行うとともに、同意を得た上で定期的な受診状況確認のためのアンケートを実施している。

#### 病院事業の経費削減への取り組みは

**問** 一般会計からの長期借入れや欠損金の累積など、経営は非常に厳しい状況であるが、経費削減に向けての取り組みを伺う。

**答** 新たな改革プランを策定し、経費の多くを占める委託費などの削減に努めていく。具体的には、委託範囲の再検討などによる経費削減のほか、委託費以外にも削減できる経費がないかどうかを精査していく。



病院事業の経営改善を



### 環境経済分科会

(所管) 市民局・区役所・環境局・経済農政局・農業委員会

#### リサイクル等推進基金のさらなる有効活用を

**問** 焼却ごみ量の削減目標を達成するためには、リサイクル等推進基金のさらなる活用が必要であると考えが見解は。

**答** 基金については、古紙等の家庭ごみの分別推進やごみ削減の普及啓発に活用している。今後は、剪定枝等分別収集の全市展開のための費用にも活用するなど、基金により、焼却ごみのさらなる削減に努めていく。



#### 区の自主企画事業への見解は

**問** 各区役所ではそれぞれ自主企画事業を実施しているが、その中には避難所運営委員会の育成強化など全市的に実施すべきものも見受けられる。これについての見解は。

**答** 区の自主企画事業は、全市に先行してモデル的に実施するという面もある。その結果、全市的に実施していく必要があると判断された事業については、市の事業として実施していきたい。

### 教育未来分科会

(所管) こども未来局・教育委員会

#### 子どもルームにおける保育の質の確保を

**問** 高学年と低学年が統合した大規模ルームの運営状況と発達障害等の児童へのケアに対する考えは。

**答** 大規模ルームは、2教室での分割運営を基本とし、補助指導員もそれに合わせて配置しているが、一時的に全員まとめて保育する事例もあり、これについては改善を徹底する。また、特別な支援が必要な児童については、入所前の面談で必要と判断すれば、補助指導員の加配を行っていく。



#### 県費負担教職員に関する権限等の移譲<sup>※1</sup>による効果的な環境整備を

**問** 移譲後の新たな教職員配置が効果的に機能するかは今後の検証が必要であり、さらには次期学習指導要領による英語教育等への対応も視野に入れ取り組む必要があるが、見解は。

**答** 校長経験者等の学校訪問による効果検証などを行っていくとともに、指導要領改訂に伴う教職員の負担増に配慮しながら、適切な人員配置について、平成29年度の1年間で検証をしていきたい。

### 都市建設分科会

(所管) 都市局・建設局・水道局

#### 千葉都市モノレールの経営状況は

**問** 千葉駅舎改修などを行うとのことだが、モノレールの経営状況について伺う。

**答** 平成18年の会社再建以降、モノレール会社自体は黒字となっている。しかし、市が所有しているインフラ施設などに多額の経費を要しており、仮にこれらの経費も含めた全体をモノレール会社が負担すれば赤字と言える。



千葉都市モノレール

#### 土木費の十分な予算確保を

**問** 予算全体に占める土木費の割合は、過去と比較すると下がってきている。インフラ整備は、市民生活に欠かすことができないが、予算は十分に確保されているか。

**答** 整備の完了により、削減した予算もあるが、直接市民に影響する維持管理部門を行う土木事務所の経費は、年々増額している。また、平成29年度は市債額を増額し、道路整備費など約10億円増額する予定である。

### 用語解説

※1 県費負担教職員の給与負担等の移譲…小中学校等教職員の給与負担が県から市に移譲され本市が負担することとなるもの。それと同時に、学級編制基準等を定める権限及び財源が県から移譲され、学校の実情に応じた柔軟な教員配置が可能となる。

※2 臨時財政対策債…地方一般財源の不足を補うために特例として発行される地方債。地方自治体が発行し、償還費用は全額国が措置をする。



# 市長に提出した指摘要望事項

5つの分科会審査の結果、まとめられた10項目の指摘要望事項を市長に提出し、市政運営に反映させるとともに、反映状況を報告するよう求めました。

**① 財政**については、財政健全化プランの取組項目を着実に推進し、より一層の健全化を図ることはもとより、持続可能な財政構造の確立を目指して、本市の発展に効果が見込まれる事業の積極的な展開にも努められたい。

また、県費負担教職員の給与負担等の移譲については、財政運営に大きな影響を及ぼすことが危惧されることから、引き続き、国において適切かつ確実な財政措置を講ずるよう要望されたい。



**② 東京オリンピック・パラリンピック競技大会**については、本市のさらなる成長や魅力発信の好機であることから、大会機運の醸成や都市ボランティアの育成など、競技会場都市としての取り組みを、関係機関と連携を図りながら計画的かつ迅速に推進されたい。

また、障害者スポーツの推進については、パラリンピック開催競技の普及啓発や多様な種目による健常者とのスポーツ交流の機会を設けることにより、認知度の向上と共生社会の実現に努められたい。

**③ 検診事業**については、疾病の早期発見、早期治療はもとより、重症化の予防に資するものであることから、受診機会の拡大などにより、引き続き、受診率の向上に努められたい。

また、検診の結果、疾病の疑いがある受診者に対しては、適切な疾病の治療につながるよう、支援の充実に取り組まれたい。



**④ 両市立病院**については、一般会計から長期借入れや欠損金の累積など、経営状況が非常に厳しいことから、引き続き、経営改善に取り組まれたい。

なお、今後の病院経営に当たっては、少子・高齢化の進展により経営環境も変化することから、将来を見据え、両病院の特徴を生かした市立病院のあり方を模索されたい。

**⑤ ごみ減量化の推進**については、今後の社会・経済状況の変化等により、ごみ排出量の増加も懸念されることから、リサイクル等推進基金のさらなる有効活用のもと、剪定枝等分別収集の全市展開を初め、各施策の充実強化を図り、引き続き、焼却ごみ量の削減目標達成に取り組まれたい。

**⑥ 区自主企画事業**については、各区独自の予算執行が可能であることから、一層の創意工夫により、各区の魅力や将来ビジョンを踏まえた事業の実施に努め、区民意識の醸成、区民主体のまちづくりにつなげるほか、全市で統一した実施の必要性が見込まれる事業については、全市展開の検討に向けた各区役所・本庁間の連携・協議体制の充実に努められたい。



**⑦ 子どもルーム**については、施設整備の拡充や運営委託先の多様化により待機児童の解消を加速するとともに、施設の大規模化や児童の詰め込みは、家庭的な雰囲気によるルーム運営や、発達障害等の児童への十分なケアに影響を及ぼすことが懸念されることから、事業の推進に当たっては保育の質の確保に留意するほか、指導員の給与等の処遇改善や創意工夫を凝らした求人募集を行い、人材の確保にも万全を期されたい。

**⑧ 県費負担教職員の権限移譲※に伴う教育環境の整備**

については、教員の働きやすい労働環境・職場環境の創出に努めることはもとより、各校の実情に合わせて実施する学級編制や柔軟な教員配置の効果を検証し、児童生徒一人一人に応じた指導の充実に努めるとともに、学習指導要領の改訂や社会情勢の変化による新たな教育課題に機動的に対応するなど、確かな学力と豊かな人間性を育む効果的な教育施策を推進されたい。

※4面の用語解説の※1を参照してください。



**⑨ モノレール事業**については、今後も施設の維持管理に多額の市負担が必要となる見込みであることが必ずしも市民に周知されていないことから、情報発信により市民の理解を深めるよう努めるとともに、千葉都市モノレール株式会社に対し、さらなる経営改善を働きかけられたい。

また、動物公園事業についても、市民に収支状況を周知するとともに、収支改善に努め、一般会計からの繰入金を削減されたい。

**⑩ 土木費**については、道路や橋梁、下水道施設等市民生活に欠かすことのできない公共インフラの老朽化が今後急速に進行することから、その維持・補修を計画的に行い、長寿命化を図るための予算を十分に確保されたい。



## 意見表明

3月14日の予算審査特別委員会では、5分科会の審査概要について報告が行われた後、5人の委員が会派を代表して賛成・反対の立場から意見表明を行い、採決の結果、各会計予算案を原案どおり可決しました。各会派の意見表明の概要は次のとおりです。(通告順に掲載)



### 3 自由民主党千葉市議会議員団

#### 財政健全化を推進し市民の豊かな暮らしの実現を（賛成）

市民要望に応える一定の施策がされていることは確認できました。しかし、普通教室へのエアコン整備予算は盛り込まれない一方で、朝鮮学校のみを対象とした補助金は依然計上されるなど、課題の残る予算編成です。また、収支不足解消のために財政調整基金が取り崩され、特別会計は赤字を抱えるなど、財政は依然大変厳しい状況であることから、市民の理解を得て財政健全化を推進するなどの努力を要望します。

### 4 未来民進ちば

#### 財政健全化への取り組みが着実に進んでいることを評価（賛成）

厳しい財政状況にありながらも、歳入確保と歳出削減に努めたことにより、当初見込まれた多額の収支不足に対応し、主要債務総額は目標を上回る削減が見込まれ、財政健全化への取り組みが着実に進んでいます。引き続き、財政健全化とのバランスを取りつつ、未来への投資は時機を逃さず積極的に行い、将来を担う方々が希望を持てる都市を目指し、市政運営にあたるよう要望します。

### 5 市民ネットワーク

#### 市民参加と協働を着実に進める市政運営を（賛成）

財政は健全化の方向にあるものの依然油断できない状況であり、学校教職員の県費移譲による人件費の増額分にも適切に対応すべきと考えます。一方、これまで求めてきた事業が盛り込まれたことは評価し、さらなる充実を求めます。今後も厳しい状況が続く中、財政健全化と必要な事業費の確保の両立を図り、当事者の声を真摯に受け止め、市民参加と協働を着実に進める市政運営を要望します。

### 1 公明党千葉市議会議員団

#### 厳しい状況の中での的確な対応を評価（賛成）

財政状況が依然厳しい中、医療・健康づくり、子育て支援、市民福祉の向上や、地域経済の活性化など将来を見据えたまちづくりへの施策展開がされています。財政健全化の取り組みも進められており、我が会派の予算編成に関する要望に真摯に取り組まれていると判断し、評価します。今後も財政健全化とともに、人口減少・少子超高齢社会の到来を見据え、全力で市政に取り組むことを要望します。

### 2 日本共産党千葉市議会議員団

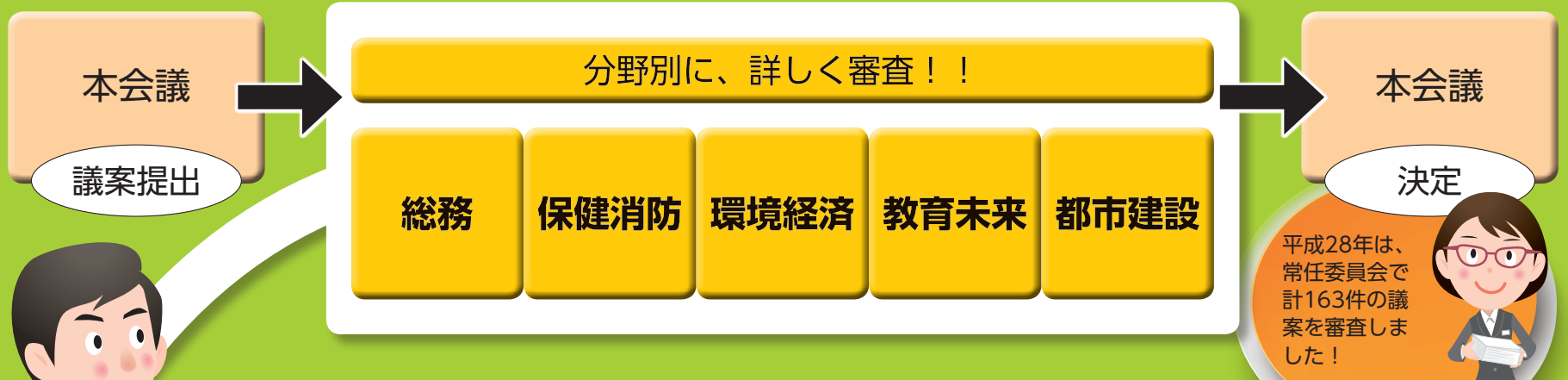
#### 市民の願いや必要性に応える予算編成を（反対）

国の悪政や県の不公平な扱いから市民の生活を守る姿勢が市長にみられないことや、新年度予算が、財政健全化を名目に市民福祉を切り下げる一方で大型開発に多額の予算を注ぎ込んだものであることから、反対します。小中学校の教育環境整備のため、少なすぎる教育予算を改善する予算編成が必要であり、普通教室へのエアコン整備を行い、市民生活優先の予算に組み替えることを求めます。



# 常任委員会 って何？

議会に提出される議案は、数が多く、幅広い分野にわたっています。これらを専門的かつ効率的に審査をするために、千葉市議会では5つの分野に分かれた常任委員会を設置して、議員は必ず、いずれかの委員会に所属しています。議案は、分野別に常任委員会で詳しく審査されます。その結果は本会議において報告され、議案について賛成か反対かを、多数決で決定しているのです。



平成28年は、常任委員会で計163件の議案を審査しました！



## 役割は、議案などの審査だけではありません。

常任委員会には、各分野に関係する市の重要な問題について調査する権限があります。その成果を今後の委員会審査や政策提言、チェック機能の強化などに活かしています。

### 本市の重要な問題について調査します。 ※平成28年度の調査内容

平成28年度に各常任委員会が行った調査は、以下のとおりです。

- 総務委員会 千葉市都市アイデンティティ戦略プラン(案)について
- 保健消防委員会 (仮称) 毘沙門堂稲毛霊廟について
- 環境経済委員会 地方卸売市場の現状と課題について
- 教育未来委員会 市立高校の現状と改革に向けた取組状況について  
公民館及び生涯学習センターにおける事業の実施状況について
- 都市建設委員会 千葉都市モノレール株式会社の経営状況について

### 他自治体の先進事例を学び、市政に活かします。(行政視察)

本市の課題について他の自治体の先進的な取り組みなどを視察し、その成果を活用しています。平成28年度の各常任委員会の行政視察については、市議会だより2/1号に特集しています。



行政視察の特集はこちら(PDF)



卸売市場に関する調査(環境経済委員会)



市立高校に関する調査(教育未来委員会)

興味をもった委員会があれば、ぜひホームページへアクセスしてみてください！



## 常任委員会審査から

各常任委員会では、新年度予算案以外の議案や請願・陳情を、細部にわたり審査しました。質疑の一部をご紹介します。

### 総務委員会(議案11件、請願1件)

自転車を活用したまちづくり条例でのヘルメット着用についての考えは

**問** 条例では、自転車を利用する全世代を対象に、遵守事項として、ヘルメット着用を努めることとしているが、このように踏み込んだ内容とした理由は。

**答** 努力規定ではあるが、着用を遵守事項とすることにより、自らの命は自らで守るということを理解していただきたいと考えている。また、事故の危険性は年齢にかかわらず存在するため、全世代を対象とした。

### 保健消防委員会(議案12件、陳情1件)

新しい介護予防・日常生活支援総合事業への移行に伴う利用者への影響は

**問** 本年4月からの移行後も、確実に介護予防サービスを継続して利用できるのか。

**答** 利用者に対しては、現行のサービスを継続することや、新たに加わるサービスについて、個別に周知をしている。また、事業所には、利用者が新たなサービスを利用できない場合でも、代わりに現行のサービスが利用できるよう、柔軟なケアプランを作成することも周知しており、サービスが利用できなくなってしまうことは無いと考える。

制度移行による変更(訪問介護の場合\*)

予防給付(全国一律)

新しい総合事業によるサービス(市町村ごとの制度)

介護予防訪問介護

本年4月から移行

現行 訪問介護相当サービス

新規 生活援助型訪問サービス

新規 地域支援合い型訪問支援

\*介護予防通所介護も、移行によりサービスが変わります。

### 環境経済委員会(議案6件)

廃止となる文化交流プラザの今後は

**問** プラザは、10年以上の音楽ホール継続を条件に、平成29年度に売却予定であるとのことだが、それに伴い、現在の市民利用にできるだけ影響が出ないようにする配慮は。

**答** 民間への売却となるため、今後の料金設定等は不明確であるが、市民の利便性が後退しないよう、手続きを進めていく。また、できるだけ長く施設が使用されるようにしていきたい。

### 教育未来委員会(議案6件、発議1件、請願1件)

県費負担教職員に関する権限移譲に伴う取り組みは

**問** 今回の移譲により、市の権限で独自の学級編制や教職員の配置が可能となるが、具体的な考えを伺う。

**答** 小学4年生までは学校での生活習慣等の定着等を目的に35人学級とし、小学5・6年生では、教科担任制の導入などにより職員配置を厚くする。また、中学校では、少人数指導を手厚くし、学力の向上等の充実を図るなど、各学年の成長段階に応じた取り組みを行う。

### 都市建設委員会(議案10件)

稲毛海浜公園内5施設の指定管理者を非公募とする理由は

**問** 花の美術館ほか4施設の指定管理を、スポーツ振興財団が非公募で平成29年度から1年間行うとのことだが、その理由と引き継ぎ状況について伺う。

**答** 今後、稲毛海浜公園全体の再整備について、民間からの提案募集を行う予定だが、その募集や決定に約1年を要するため、その間非公募により財団に指定管理をお願いすることとした。また、現在の指定管理者から財団への移行にあたり、サービス水準が低下しないよう順次業務の引き継ぎを行う。

※4面の用語解説の※1を参照してください。



### 可決した主な議案

※各会派の賛否状況は8面をご覧ください。

#### —平成29年度予算議案以外—

##### 補正予算：一般会計に46億1,000万円を追加

補正予算の主なものは、次のとおりです。

- マイナンバーカード等へ旧姓を併記するための住民記録オンラインシステム等の改修  
..... 1億460万円
- 学校施設の改修..... 4,700万円
- B型肝炎予防接種の定期化等に伴う費用増  
..... 2億981万円



##### 自転車を活用したまちづくり条例の制定

市民等の安全、快適かつ自発的な自転車利用をもって、将来にわたり、自転車を活用したまちづくりを総合的に進めるための基本的な事項について定めます(市の責務及び市民等の役割、自転車の特性等を踏まえた活用と利用促進など)。



##### スポーツ振興基金を設置

東京オリンピック・パラリンピックの会場都市として、一層のスポーツ振興を図る必要があることなどから、スポーツ振興施策を計画的かつ継続的に実施する事業の資金に充てるための基金を設置します。



##### 学校教育審議会設置条例を制定

市民や有識者等の意見を十分に聴取し、複雑化・高度化する学校教育の課題に的確に対応するため、学校教育審議会を設置します。



###### ■諮問予定案件

- (1) 第3次学校適正配置実施方針の策定に関すること
- (2) 市立高等学校改革に関すること
- (3) 学校施設のあり方に関すること
- (4) その他学校教育に関する重要な施策

### 市政のここが聞きたい

### 一般質問

26人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。主な質問項目は次のとおりです。内容は市議会ホームページの議会中継(録画放映)をご覧ください。(スマートフォンをお持ちの方は、QRコードからアクセスできます。)



( )内は氏名と会派名 ※通告順

- 花見川の不法占有について (櫻井 崇 無所属)
- 雨水対策について (青山 雅紀 公明党)
- IR・カジノ誘致について (花澤 洋平 日本共産党)
- 花見川区の快速電車の停車駅について (石川 弘 自由民主党)
- 明治大学誉田農場跡地での産業用地整備について (三須 和夫 自由民主党)
- 公民館について (中村 公江 日本共産党)
- 空き家対策について (段木 和彦 未来民進ちば)
- 民泊について (森山 和博 公明党)
- 道路整備について (小松崎 文嘉 自由民主党)
- 加曽利貝塚特別史跡化について (麻生 紀雄 未来民進ちば)
- 都市農業の振興について (小川 智之 自由民主党)
- 石炭を燃料とした(仮称)蘇我火力発電所建設計画について (松井 佳代子 市民ネット)
- 自転車駐車場について (蛭田 浩文 未来民進ちば)
- 地域経済活性化について (吉田 直義 日本共産党)
- 千葉都市モノレールについて (野本 信正 日本共産党)
- 病院行政について (米持 克彦 自由民主党)
- JKビジネスと10代の居場所について (渡辺 忍 市民ネット)
- 高齢者福祉について (亀井 琢磨 未来民進ちば)
- 独居高齢者等のエンディングプラン支援事業について (布施 貴良 未来民進ちば)
- 新庁舎と公共施設の整備について (三瓶 輝枝 未来民進ちば)
- 健康づくり施策について (近藤 千鶴子 公明党)
- 高齢者の外出支援について (盛田 真弓 日本共産党)
- 債権管理について (福永 洋 日本共産党)
- 移民政策について (阿部 智 自由民主党)
- 下水道における浸水対策について (宇留間 又衛門 自由民主党)
- 熊谷市政2期の取り組みと新年度予算について (橋本 登 無所属)

## 議場コンサートを行いました

2月17日、「千葉市議会議場コンサート2017」が開催され、傍聴席は鑑賞に訪れた市民の皆さままで満席となりました。本市ゆかりのアーティストが奏でる美しい音色が議場に響き渡り、演奏後は大きな拍手に包まれました。市民の皆さまにとって、市議会を身近に感じていただける機会となったのではないのでしょうか。



渡辺 海智さん (ウクレレアーティスト)

大原 保人さん (ジャズピアニスト) と 俵山 昌之さん (ベーシスト)



### ~一般質問 って何?~

議会では、提出された議案について審議し、決定するだけでなく、個々の議員が議案とは別に自らの関心のある市民生活にかかわるさまざまなテーマについて、市の方針や考えなどを質問する機会が設けられており、これを一般質問といいます。



市民の皆さんにとって身近なテーマも取り上げられていますので、ぜひ録画放映をご覧ください!

※ 会派の代表者が質問を行う場合もあり、それを「代表質問」といいます。本市議会では4人以上の会派が行っています。

※ 提出された議案などについて、その疑問点を問いただすことは「質疑」といいます(代表質疑など)。



# 議案の議決結果・会派別賛否状況

○：賛成 ×：反対 —：棄権

議案名	議決結果	会派名							
		自由民主党	未来進歩	公明党	日本共産党	市民ネット	無所属 櫻井議員	橋本議員	
平成28年度補正予算案	一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
	国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)/介護保険事業特別会計補正予算(第2号)/霊園事業特別会計補正予算(第1号)/都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)/公債管理特別会計補正予算(第1号)/病院事業会計補正予算(第1号)/下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度予算案	一般会計予算/国民健康保険事業特別会計予算/市街地再開発事業特別会計予算/学校給食センター事業特別会計予算/公債管理特別会計予算/水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
	介護保険事業特別会計予算/後期高齢者医療事業特別会計予算/母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算/霊園事業特別会計予算/農業集落排水事業特別会計予算/競輪事業特別会計予算/地方卸売市場事業特別会計予算/都市計画土地区画整理事業特別会計予算/動物公園事業特別会計予算/公共用地取得事業特別会計予算/病院事業会計予算/下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
条例案	【条例の制定】自転車を活用したまちづくり条例/特定非営利活動促進法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例/スポーツ振興基金条例/県費負担教職員の給与負担等の移譲に伴う関係条例の整備等に関する条例 【条例の一部改正】職員定数条例/特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例/職員の育児休業等に関する条例等/職員の配偶者同行休業に関する条例/消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例/消防関係手数料条例/指定特定非営利活動法人の指定の基準、手続等に関する条例/土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例/児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例/学校給食センター設置管理条例/地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例/建築関係手数料条例/国民健康保険条例/指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例/指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	【条例の制定】学校教育審議会設置条例 【条例の一部改正】職員の給与に関する条例及び教育職員の給与等の特別措置に関する条例/行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例/介護保険条例等 【条例の廃止】文化交流プラザ設置管理条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
	【条例の制定】学校教育審議会設置条例 【条例の一部改正】職員の給与に関する条例及び教育職員の給与等の特別措置に関する条例/行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例/介護保険条例等 【条例の廃止】文化交流プラザ設置管理条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
その他議案	都市計画都地区土地区画整理事業施行規程の廃止/財産の取得(千葉中央コミュニティセンター民間所有持分)/損害賠償額の決定/指定管理者の指定(稲毛海浜公園花の美術館ほか4施設)/包括外部監査契約/議決事件の一部変更(旧市立磯辺第二小学校解体工事に係る工事請負契約/液状化対策施設工事(磯辺4丁目28-1工区)に係る工事請負契約/液状化対策施設工事(磯辺4丁目28-2工区)に係る工事請負契約)/市道路線の認定及び廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	教育長の任命	原案同意	○	○	○	—	○	○	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任(3件)/人権擁護委員の推薦(4件)	原案同意	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	子どもの社会的養護検討委員会設置条例の制定	原案否決	×	×	×	○	×	×	×
	議会基本条例の制定/政務活動費の交付に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	海洋ごみ対策の推進を求める意見書/無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書/地域公共交通への財政支援の拡充を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	地域の実情に応じて運用できる「民泊」の法制化を求める意見書	原案可決	○	○	○	×	○	○	○

## 主な会議日程

平成29年第1回定例会が、2月17日から3月15日までの27日間で開かれました。

2/17[金]	本会議(開会)
2/24[金]・27[月]	本会議(代表質疑)
2/27[月]	予算審査特別委員会
2/28[火]～3/3[金]・8[水]	予算審査特別委員会(分科会)
3/6[月]	常任委員会
3/8[水]～14[火]	本会議(一般質問)
3/14[火]	予算審査特別委員会
3/15[水]	本会議(委員長報告・討論・採決)

## 可決した意見書

議員提出議案として4件の意見書を審議し、可決しました。可決した意見書は、国会や関係行政機関に提出しました。

市議会ホームページの「会議日程・結果」の「可決された意見書・決議」に全文を掲載しています。

- 海洋ごみ対策の推進を求める意見書
- 無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書
- 地域公共交通への財政支援の拡充を求める意見書
- 地域の実情に応じて運用できる「民泊」の法制化を求める意見書

## 請願・陳情の結果

- カジノを含む統合型リゾート(IR)の候補地申請・誘致しないことに関する請願(不採択)
- 就学援助の入学準備金を3月に支給することを求める請願(不採択)
- (仮称)毘沙門堂稲毛霊廟の経営計画の事前協議前の手続きに関する陳情(不採択)

## 市議会を傍聴してみませんか

本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会は原則公開していますので、どなたでも傍聴できます。議会棟は市役所本庁舎の隣(国道側)です。受付は、議会棟1階の傍聴受付カウンターで行います。定員は本会議92人(先着順)、各委員会6～10人(受付開始時点で定員を超えている場合は抽選)です。

●平成29年第2回定例会は  
**6月26日から7月13日まで**  
開催する予定です。

## 点字版と音声版もご利用ください

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせするため、「ちば市議会だより」の点字版と音声版を作成していますので、ご希望の方はご連絡ください。

また、音声版は、カセットテープ版と、目次から読みたい記事を検索して再生できるデジ版を選べます。

## 議員等による寄附の禁止について

公職選挙法では、議員による、選挙区内での町内会行事などへの寄附が禁止されています。また、一般の人が議員に寄附を求めたり勧誘したりすることも禁止されていますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 編集にあたって

今号では、議会改革協議会のこれまでの協議の成果を、1

面に特集として掲載しました。議会改革への取り組みは、市民の皆様にとって見えにくい部分であることから、できるだけわかりやすくお伝えできるような紙面づくりを心掛けました。今後とも、議会活動がしっかり伝わる充実した紙面づくりに努めてまいります。

## 千葉市議会広報委員会

委員長：石橋 毅 副委員長：麻生 紀雄  
委員：阿部 智/山本 直史/酒井 伸二  
盛田 眞弓/渡辺 忍

問い合わせ先 議会事務局調査課  
☎043(245)5472